令和4年度 全日本学生バドミントンミックスダブルス選手権大会 「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」要点

令和4年8月

全日本学生バドミントン学生連盟

- 『令和3(2021)年度 日本バドミントン協会『新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン(大会イベント実施版)』(令和3年2月10日更新)』をよく読み、加盟大学関係者全員がそれを理解すること。
- 感染者、および体調不良者が絶対に大会会場に行かないこと。以下の場合には大会参加を自粛すること。
 - ・自らが体調不良の場合
 - ・感染症の濃厚接種者と認定され保健所から自粛を要請されている場合
 - ・身近に発熱者がいて自らも感染症のリスクが否定できない場合
- 仮に感染者(不顕性感染者)が体育館に入館していた場合でも、感染拡大を防ぐために次のことを徹底すること。
 - ▶ 不織布マスクを着用すること(不織布マスクが着用されていない場合入館できない)。
 - ▶ プレー中以外は常にマスクを着用すること。
 - ▶ プレー中の水分補給を除くあらゆる飲食の場面で会話をしないこと。
 - ▶ プレー中に許可されているアドバイス以外、マスクなしでの会話をしないこと(会話の一方だけでもマスクなしの場合、会話をしないこと)。
 - ▶ 場面を問わず、入退館時を含む会場内ではソーシャルディスタンス(フィジカルディスタンス)を保つこと。
 - ▶ こまめにアルコール消毒を行うこと。
 - ▶ 使用した座席等の定期的なアルコール消毒を行うこと。
 - ▶ コートサイドの床にラケット、タオル、飲み物などを置かないこと(トーナメントバックやかごを必ず使用すること)。
 - ▶ 応援は、声援を不可とし、拍手に限定し、指定した席で行うこと。
 - ▶ 感染症拡大防止の観点から各自ゴミを持ち帰り自宅で処分すること。
 - ▶ 感染防止のために主催者が決めた措置の遵守、主催者の指示に従うこと。
 - ▶ 会場までの往復の際も感染症対策に配慮した行動を徹底すること。

本大会において、大会期間中に感染者が確認された場合は、大会が中止、または延期される場合もあることをあらかじめご了承ください。また、今後も当学連主催大会の開催を続けていくためには、全加盟大学の関係者が上記を遵守し行動していただく必要があります。適切な行動がとられなかった個人あるいはチームについては、当日の退館を命じることや以後の大会出場辞退をお願いすることもありますことをご承知置きの上、ご参加ください。